

ものづくり DX勉強会 vol.2

2024年

日時

2月26日(月)

13:00~16:00

受付開始 12:00~

場所

アイテムえひめ 大会議室
(第1・2会議室)

立体駐車場 750台あり (有料)

ものづくり企業の課題をDXで解決！

～取組み事例と成果を紹介～

愛媛県のデジタル実装加速化プロジェクト「トライアングルエヒメ」において、県内の中小企業向けにDXプログラムを実施しております。今回は、プログラムでの取組み事例の紹介および各プロジェクトでの成果をご紹介します。

対象：愛媛県内の中小企業の経営者ほか、

DX・業務効率化・人材育成・スキルアップに関心のある方(業種問わず)

主催：港産業株式会社、株式会社ディースピリット、株式会社セラピア

協力：ツウテック株式会社、有限会社佐々木組、株式会社ユタカ

後援：愛媛県

参加費無料

ものづくり DX 勉強会で紹介する取組み

01 株式会社ユタカ × 株式会社セラピア



一人ひとりのスキル向上により 現場の業務効率が大幅に向上

セラピアが開発した「現場主導型 DX 人材育成プログラム(研修)」の受講により、現場の従業員が2ヶ月でアプリを作成できるようになります。自分たちで必要な IT ツールを作れるようになり、社内の課題を解決しています。
一人ひとりのスキル向上により、業務効率化だけでなく社内の DX 推進の文化醸成も行っています。

02 有限会社佐々木組 × 株式会社ディースピリット



中小企業が取り組むスマート工場化の事例 (DX と AGV と協働ロボットの導入)

佐々木組では人手不足と高齢化、生産性の向上を目的に、ディースピリットやえひめ東予産業創造センターと協力し、自社工場のスマート工場化を進めています。特に、現状の課題が工程管理の煩雑さや、重量物の運搬、溶接工程での熟練者依存などにあり、今回は工程管理システムや AGV の導入、協働ロボットによる溶接の自動化に取り組んでいます。今回はその取り組みをご紹介します。

03 ツウテック株式会社 × 港産業株式会社



協働ロボットがもたらす 生産性向上と人手不足の解消

現状では、加工機(マシニングセンター)への取付・取外は人の手による作業となっており、急な対応や休日の対応等は作業員がいないと作業が停止する状態となっています。
本事業において協働ロボットを導入することで、加工前品を自動ネジ締め付け機で取付け、その加工品をマシニングセンターへロボットで装填し、加工後の取り出しまで一貫して自動化することで、夜間等の作業も可能となり、生産性の向上や人手不足の解消につなげる事が可能性になります。

プログラム

13:00 オリエンテーション

13:10 DX 事例紹介 01

- ・株式会社ユタカのご紹介
- ・株式会社セラピアの取組み紹介

13:40 DX 事例紹介 02

- ・有限会社佐々木組のご紹介
- ・株式会社ディースピリットの取組み紹介

14:10 休憩(10分)

14:20 DX 事例紹介 03

- ・ツウテック株式会社のご紹介
- ・港産業株式会社の取組み紹介

14:50 補助金について

15:20 質疑応答

15:30 意見交換

16:00 終了

お問合せ先

株式会社セラピア 担当：田中
info@therapeer.co.jp

お申し込み先

右記 QR コードまたは
下記 URL よりお申し込みください
<https://forms.gle/yJBF89VjVxRmsPUQ9>

